



## カハラエリアとザ・カハラ・ホテル&リゾートの歴史

1888年頃—ジョン・ロス船長がカメハメハの後継者より未開発のカハラ地域を農場として借り受ける。

1900年頃—カウアイ島で砂糖精製を営むポール・アイゼンバーガー家が3000エーカーもの土地を年間賃貸料わずか12000ドルで40年間借り受ける。その広さは現在のゴルフコース、ホテル、そして数千の住宅地があるエリアに相当する。

1947年—都市計画に携わるハーラン・パーソロミュー社のデービッド・ウォルブリンクはビショップエステートに、このワイアラエカハラ統治区にゴルフ場と12.5エーカーの広さのワールドクラスの高級ホテルの建設することによりこのエリアの特別感を維持する計画を提出する。投資家を募ったが当時は誰も見向きもしなかった。

1959年—不動産投資家のチャーリー・ピーチはビショップエステートゴルフコースとその反対側の土地15エーカーのリース契約を持ちかける。ゴルフコースのリース最低契約は10年だったが、ピーチはその土地のホテルが建つのであれば65年契約も可能だと交渉した。このリース契約を手に入れたピーチは友人のコンラッド・ヒルトンと共同投資をまとめるため、ロスアンゼルスへ飛び立った。

1960年—ピーチはホノルルに戻り、土地分配計画を取りまとめ申請をした。この計画にはワイアラエ、カハラ周辺の住民の若干の反対もあったが最終的には認可された。

1961年—ピーチはヒルトンインターナショナルおよび、ロングビーチの建築家、キリングスワース、ブラディ、スミスと正式に契約を交わした。この年の後半、起工式が行われる。

1962年8月—ハワイの伝統的儀式に祝福され、建設が着工された。インテリアデザイナーはニューヨークのデービッド・ウィリアムスとシアトルのローランド・テリー、ホノルルの構造エンジニア、アルフレッド・イーも友人の造園設計者、オアフアン・ウイルバート・チョイもプロジェクトに名を連ねた。ピーチはホテルの名前をザ・カハラ・ヒルトンと名づけたいと提案する。ワイアラエはつづりが難しいからだだった。

ホテルは全館空調設備が整い、27平米の浴室には2名が同時に利用できる、ダブルの洗面台と、クローゼットを完備。ザ・カハラはオアフ島で一番広い客室を持つホテルとなった。館内装飾はトロピック・シックと呼ばれ、お客様のひとりは一リビングルームにベッドがついているようだと絶賛した。1基1トンの重さで、28000もの色とりどりのベネチアンガラス

に彩られたシャンデリアはロビーのハイライトであった。アイリーン・マクゴワンとニューヨークのレスリー・ウィールが照明を担当した。

芸術家のマリー・メイヤーは 1000 を超える客室のコラージュを完成させた。ジョン・ヤングはロビーやラウンジの絵画を担当した。ジェイムズ・ウエグナーはメニューやテーブルデコレーションのデザインを完成させた。

チャーリー・ピーチは自身で子供の頃からの友人とカハラ沖でラグーン用の海の生き物を探した。

1964 年 1 月 22 日ー聖職者エブラハム・アカカによる祝福の式典が行われた。落成式のランチはハワイのならではの食材を生かして準備された。1 月 23 日にビーチで行われたグラウンド・オープニングのディナーではショーが行われ、ポリネシアン・ファンタジーと呼ばれた。ジョー・フランダースがその振り付けを行った。このときのホテルの客室単価は 32.50 ドル/1 室であった。

この時のゲストの一人である、トラベルライターのホーレイス・サットンがカハラを「一生に一度は訪ねたいホテル」称し、ホノルルアドバタイザーのフランシス・ハリスは「完璧に優雅なおとぎの国」とめでた。

ドン・ホーやヒロ・ハッティなど多くのエンターテイナーがお客様をもてなした。

1965 年ーカハラの経営陣と料飲調理チームはハワイ大学の旅行産業マネジメントスクールの設立にも積極的に貢献。

1965 年から 66 年ーシーライフパークより、2 匹のイルカをおいてもらえないかとの打診を受ける。NBC は年次総会の開催場所にカハラを選び、アンディ・ウィリアムスなど多くのスターに施設を体験いただくこととなる。

1967 年ーダニー・カレキニと、ハラ・テラスでのエンターテイメント契約を行う。このときの契約は 5 年であったが、彼のショーはギネスブックに載るほど長く続くこととなる。

1968 年ーピーチはカハラの所有権の半分をヒルトンインターナショナルに約 1600 万ドルで売却する。

1968 年ーリチャード・ニクソン大統領がカハラを訪問。その後、メキシコ、イタリア、日本、イギリスなど、多くの国賓をお迎えすることとなる。

1968 年ーテレビドラマ「ハワイファイブオー」がスタートし、ホテルにもヘレン・ハイズ、ブロードリック・クロフォード、ジェラルディン・ページなどたくさんのセレブが訪れる。

1969 年ーノーベル文学賞受賞者、川端康成がハワイ大学で教鞭をとるためカハラを訪れる。ドルフィンラグーン前に存在した日本式建築のバンガローに滞在した。

1971 年ー経営陣はウク、ニホア、クニの 3 匹のイルカをカハラに呼ぶため、調教師ランディ・ルイスをミシシッピのガルフポートに派遣。

1974年ーロッド・スチュワート、サミー・デイビス JR、ジャック・ロード、ジャック・ニコラウス、ジョン・ウエイン他多くのハリウッドスターやスポーツ界のスターが訪れるカハラを、ホノルルスターブリテンの記者ベン・ウッドは「スターたちの常宿」と評す。

1975年ー日本の昭和天皇・皇后両陛下がご公務中にカハラに滞在。また英国のエリザベス女王など多くロイヤルファミリーをお迎えする。

1977年ーダニー・カレキニが10周年を祝う。

フォード元大統領が、奇しくも彼の後を引き継ぐこととなるジミー・カーターと同日に食事を取られた。

1980年代ーカハラはセレブに愛され続けた。ジャック・レモン、ダニー・トーマス、ジュリー・アンドリュース、フランク・シナトラ、ジェリー・ルイスなどもカハラに滞在した。

音楽界からはローリングストーンズ、The・Who、ビーチボーイズなどもコンサートの合間にカハラを訪れる。

1981年ープルメリア・ビーチ・ハウスをオープン。総工費35万ドル。

1983年ー国務長官、ジョージ・シュルツ、ファーストレディのロザリン・カーター、モナコのグレース妃とラニアー王子などが訪れる。

1984年ー20周年記念の祝賀会が行われる。ホテルはレーガン大統領とナンシー夫人をお迎えする。レーガン大統領はココナッツの実をフットボールに見立てて投げ、周りをなごませた。

1985年ーチャールズ皇太子とダイアナ妃をお迎えする。側近の方々を含め100室のご利用となる。

1985年ー料飲調理関係では著名なゲストシェフやワイナリーオーナーが訪れている。レシピについての問い合わせがもっとも多かったのが、ロイヤルマイレサラダのセロリシードドレッシングであった。

1986年ースチーブン・スターンズ・ガイドで、世界の偉大なリゾートのファイブスターを受賞する。

1987年ーダニー・カレキニが海辺で20周年の祝宴を行う。この日ショーを楽しんだ人は10000人を超え、20年で200万人以上の観客を魅了。

1986-87年ー総工費2百万ドルをかけて改装が行われる。ロビーエリアも25万ドルをかけ生まれ変わり、庭には日本風庭園と滝が造られる。

1989年ー25周年を迎え多くの高い評価を受ける。

1994年ー平成天皇、美智子皇后両陛下をお迎えする。

1996年ーマンダリンオリエンタルホテルグループがその所有権の40%を獲得し、経営陣はザ・カハラを「ザ・カハラ・マンダリン・オリエンタル・ハワイ」と改名。そのほかのパートナーはカハラ・ロイヤル・インクに含まれる。ホテルは一旦閉館し、7500万ドルを掛け改装を行う。新しいメインダイニング「ホクズ」の登場、新しい家具、客室のカーペットや壁紙、フィットネスセンター、キッズ施設「ケイキ・クラブ」、ビジネスセンターも改装された。ザ・マイル レストランは、新たに、宴会場「マイルボールルーム」として生まれ変わった。プルメリアビーチハウスにも改装が加えられる。

改装期間中、イルカたちはシーライフパークと海洋生物学ハワイ研究所に移され、ラグーンは当時の米国一の大きさに広げられた。

1996年3月1日ーザ・カハラは再びオープンした。4月13日のグランドオープニング祝宴では800名のお客様を招き、NPO団体チャイルドアンドファミリーサービスの慈善活動へも貢献。

1997年ートム・セレックのテレビドラマで有名になったマグナム・バーはカハラの海という名の「カハラ・オ・ケ・カイ」と改称した。この美しい施設はたくさんの婚礼と披露宴に利用されることとなる。

1997年ーホテルは州知事ベン・カエタノより与えられる「環境への投資」に対する賞を受け、アイランドビジネスマガジンで紹介される。

1997年ーメインダイニング「ホクズ」がリーダーズ・オブ・ホノルル・マガジンのベストニューレストランに選ばれる。

1998年ーメインダイニング「ホクズ」がホノルルマガジン「ハレ・アイナ」アワードのレストラン・オブ・ザ・イヤーに選ばれる。

1998年ープルメリアビーチハウス隣のホヌテラスがモデルチェンジ。

1998年ー日本のテレビドラマ「ホテル」のロケ地となり、日本で大きく紹介される。

1999年ーウエイン・ヒラバヤシが総料理長に就任

2000年ー5月、ロビーにザ・ベランダがオープン。ホクズがザガットで、ベストインターナショナル/エクレクティブ（折衷）レストランに選ばれる。米国自動車協会よりファイブスター賞を授かる。

2000年ードルフィンクエストがカハラのイルカと海洋生物教育プログラムの管理に任命される。

2000年ー12月には和食レストラン「Tokyo Tokyo」がオープンし炉端焼きスタイルのシーフード、ステーキを提供。

2000年ー新しいハンドウイルカのマヒナがラグーンに加わり、ケオラ、カマリイ、マカの3頭に仲間になる。

2000年ーカハラはアースデーに参加し、ワイアラエビーチパークの清掃と改善活動に参加する。またチャリティウォークを始め、地域コミュニティのイベントをサポート。

2002年ーメインダイニング「ホクス」がホノルルアドバタイザーの「ハレ・アイナ」アワードのレストラン・オブ・ザ・イヤーに選ばれる。また、フード&ワイン・マガジンからもホテルレストラン全米ベスト 50 の賞を受ける。

2002年ー著名人では、アダム・サンドラー、国防長官のジョージ・シュルツ、バスケットのカリーム・アブドゥル・ジャバーなどがカハラを訪れる。

2002年ープールとその周辺エリアの改装が行われる。ビーチサイドで食事を提供する「シーサイドグリル」がオープン。

2002年ー7月にはスパ・スイート・アット・ザ・カハラがソフトオープン。各スイートには専用シャワー、ジャクジーがついたバスタブ、化粧室、着替えエリアが備え付けられ、個室の前にはプライベートなアウトドアのリラクゼーションエリアも設けられた。

2002年ーカハラ料理アカデミーが開始、毎月第三土曜日にはクッキングクラスが開かれる。

2002年ー2匹のハワイミドリガメ、イキとヌイが海に帰される。カメたちはシーライフパークで生まれ、ラグーンでドルフィンクエストメンバーに育てられた。入れ違いに新しくコアとオヒアの2匹が仲間に加わる。

2002年ー総料理長ウエイン・ヒラバヤシがニューヨークのジェームズ・ビアード財団にゲストシェフとして招かれる。

2002年ーコンデ・ナスト 2002年ゴールドリストより、全米ベストルームに選ばれる。

2003年ーカハラ・スパの美しいキルトが5名の従業員によって造られた。5種類の植物と花からなるデザインはそれぞれハワイらしさを考慮して選ばれた。キルトはスパの各スイートに置かれた。

2003年ー11月半ば新しい「CHI フィットネスセンター」がオープン。

2003年ーザ・カハラ・スパが正式に開業。デパーチャーマガジンより全米で最も優れた新しいスパと評される。

2004年ープルメリアビーチハウスの改装がおこなわれる。

2004年ー大ヒットしたテレビドラマ LOST がスタートし、カハラでは撮影が行われるとともにキャストやゲストスターがカハラに滞在した。

2005年ーカハラのシェフたちがオリジナルのポルトガルのお菓子を考案する。それはカハラサダと名づけられた。朝食にぴったりのドーナッツは砂糖と梅干の粉末でまぶして作られる。

2005年ーソニーオープンゴルフトーナメントがワイアラエカントリークラブでスタートし、カハラがそのホストホテルに選ばれる。このトーナメントは世界中でテレビ中継される。

2005年ーザ・カハラ・ホテル&リゾートはカハラ・ホテル・インベスターズ、LLCに買収され、独立したホテルとなる。2006年の初めにはリーディングホテルズの傘下となる。

2007年ーザ・カハラは総額5千2百万ドルの客室改装を2年計画でスタート。

2008年ーザ・カハラはオークラホテルズ&リゾーツと予約およびマーケティング契約を締結

2008年ー平成天皇、美智子皇后が、ご結婚50周年、金婚式のお祝いに再びカハラを訪れる。前回の滞在はご結婚25周年、銀婚式であった。

2008年ーハワイ出身のバラク・オバマがアメリカ合衆国大統領に就任。

2010年ー国務長官、ヒラリー・クリントンと日本の前原外務大臣との外交交渉会議がカハラで行われる。

2010年ー新しくリメイクされたテレビドラマ「ハワイファイブオー」が始まる。カハラは撮影地として、また俳優の滞在地として利用される。

2011年ーカハラはAPECのハワイ開催にともない、ブルネイ、ベトナム、ロシアの会議の開催地となる。クリントン国務長官はベトナムの首相とカハラで会合する。

2012年ージェームズ・ビアード財団主催のカピオラニコミュニティカレッジ調理プログラムの奨学金設立を記念するディナーがカハラで行われる。

2012年ーコンサートでホノルルに訪れたエルトン・ジョンが再びカハラに滞在。

2012年ー平和サミットに参加したダライ・ラマがカハラに滞在。

2012年ーデズモンド・チュチュ大司教がカハラに滞在。

2012年ーザ・ベランダのモデルチェンジが完成する。トミーバハマの家具と新しいメニューで生まれ変わる。

2013年ーソニーオープンが再びカハラを利用。144名の世界屈指のプロゴルファーが集まる。1999年以来彼らは地元の非営利団体に1千百万ドルもの資金を提供している。

2013年ーダスティン・ホフマン、アンジェリーナ・ジョリー、渡辺謙、レジー・ミラー、メラニア・トランプ、ロバート・ワグナーなどの著名人がホテルに滞在。カタールとヨルダンの王室もカハラに滞在した。

2013年ーワイキキの老舗イタリアンレストラン、アランチーノがカハラ専用メニューで「アランチーノ・アット・ザ・カハラ」をオープン

2013年ーザ・カハラ・ホテル&リゾートは50周年記念プログラムを発進。毎晩のターンダウン時に客室に配られるホテルにまつわる物語、開業当時の60年代にちなんだメニューやカクテル、ミュージシャン、マケナによる、60年代のハワイアンミュージックのショーなど、50周年記念イベントが次々に発進される。

2014年－2014年1月22日、水曜日、ザ・カハラは50周年の記念すべき日を祝う。新しい時代のはじまりを照らすべく、シャンデリアの修復が予定されている。

以上